

山と野原に人々を～受入環境整備～



山道の奥にあるもの・消えたもの・あった暮らし



環境整備 価値観は人それぞれ

環境整備の価値観は人それぞれ 整備の目的をしっかりと持ち取り組む必要がある



受入環境整備について考えるポイント

- 本当にその整備が必要か、維持管理までしっかり検討
- 現地にあるものを使えないか。持参することで解決しないか。工夫で対応できないか
- ブームに乗っているのではないか
- 例えば ベンチや木製階段、トイレ問題
- できることならば自然に負荷をかけず、「ありのまま」にちょっと手を加えるような、自然に優しい整備がいいのではないか。
- ただし、危険因子は徹底的に取り除く

座りたくないベンチ

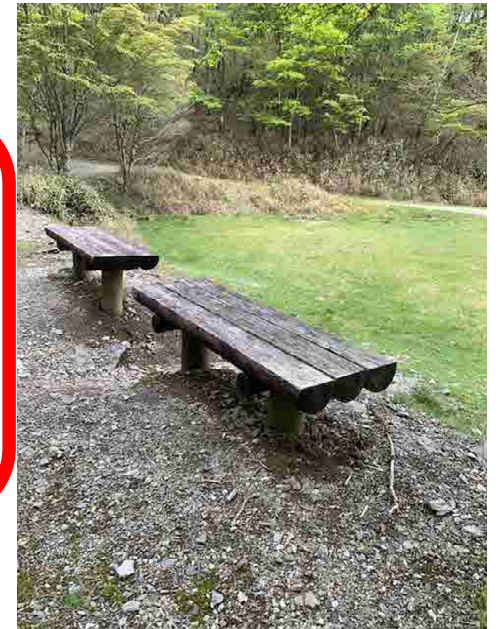


草ぼうぼうや座面の汚れ、さらには
設置場所の危険 座りたくない

維持管理しやすく座りたくなるベンチ



風通りと日当たり
が良く人の目にも
届く



いいね！をつけたたいベンチ



桜ヶ丘高校生作
愛情もあり、間伐材の
利用、配置位置も安全

とてもいいと感じた
妙見山の手作りベンチ

危険な登山道や歩道の例



水による浸食

浮石



段差

穴



木製階段歩道の例



①適度な高さ 歩きやすい



②ちょっと高すぎ 歩きにくい



③水による破損 危険

悩ましいトイレ問題 維持管理されている



白髪山・矢筈山
登山口のトイレ



悩ましいトイレ問題 ちょっとした配慮で見違える

プラチナセンターのトイレ紹介



受入前の危険因子のチェックをしよう

歩道幅が狭くないか 崖や危険な段差、浮石・落石など

橋の老朽化していないか

手すりの老朽化していないか

立ち入り範囲に倒木や枯れ枝はないか

歩道沿いのつかみそうな枝は枯れていないか

危険箇所の立ち入り禁止の表示はあるか

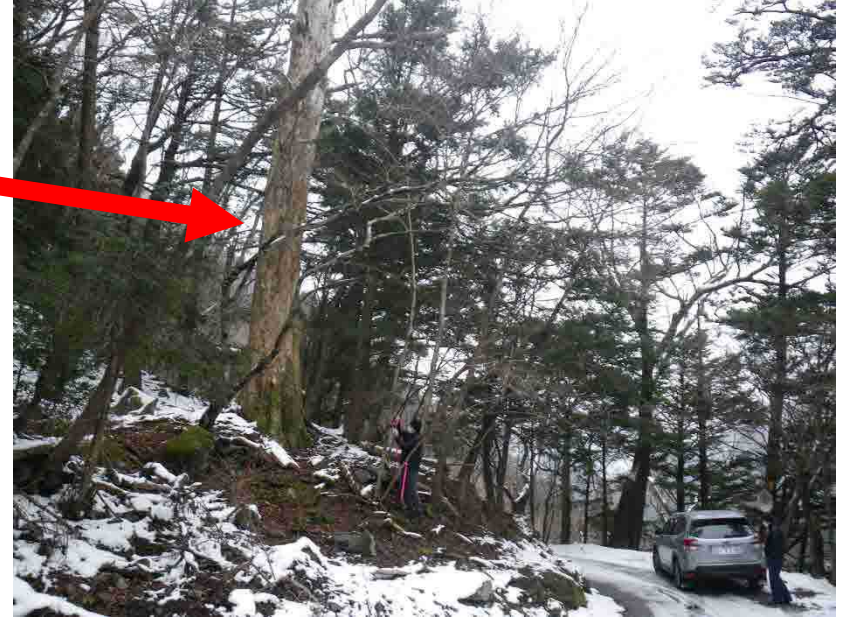
蜂の巣は駆除しているか 歩道沿いなどの草刈りをしているか

道標や看板は正確か 道迷い防止されているか

駐車場の車止め・防犯対策 など

危険因子の例

車道に被さった枯れ木



歩道上のかかり木



壊れた橋

危険因子の排除



マムシ

人が入るところは入念に草刈り

蜂の誘因捕殺器

ブドウジュースと酒を調合

蜂の活動前に設置



歩きやすい山道の例



形質の変更も最小限
自然に優しい



山にある材料で施工



良く刈り込まれた歩道



環境に配慮 安全に通行できる



安全と景
観に配慮
した整備

塩の道

道標ははっきりと見やすく正確に



アイデア 一貫性 物語性をもったアイデア看板

岩崎弥太郎 妙見山



壊すのは一瞬 二度と復元できない



石垣の間の歩道

**整備するときは壊
したくない**

人手を入れ 光を入れる



まとめ

①ガイドとしての新たな雇用の創出

- ・高知の山間部を守る地方創生

②草花の名前の分かる子どもを育てる

- ・草花の名前を日本一知っている。
- ・未来への種まき

③風土

- ・郷土の自然にお客様が風として訪れ新たな風土が生まれる



高知の子供たちに生の自然体験を 高知の子供は日本一草花の名前が分かるんだ！



ご清聴ありがとうございました。

森の風が届きますように♪